

講演会・講習会

原則として日本化学会の会員は、主催者の会員と同等の条件(参加費用)で参加できます。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html をご参照下さい。

なお、日程・内容などが変更になる場合もございますので、最新の情報は各主催者のHP などでご確認下さい。

日本化学会が主催・共催・協賛・後援し、
本誌に掲載された討論会に関する情報は、
下記本会ホームページからもご覧になることができます。
www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html

界面コロイドラーニング
(大阪会場)

—第41回現代コロイド・界面化学基礎講座—

主催 日本化学会コロイドおよび界面化学部会

会期 6月12日(木)、13日(金)

開催方式 対面式

会場 大阪産業創造館(大阪市中央区本町1-4-5) [交通] Osaka Metro 中央線・堺筋線「堺筋本町」駅徒歩約5分

参加申込締切 定員になり次第

界面・コロイド化学は、洗剤・化粧品から、医薬品、最先端の電子材料まで、さまざまな工業製品において重要な役割を果たしています。本講演会は、特に若手社員や新たにこの分野の知識を必要とされる方々に、界面・コロイド化学を2日間で基礎から幅広く学んでいただくための集中講義です。講師に直接質問できる質問コーナーが毎回好評です!

6月12日(木)

- コロイド・界面科学—表面張力と表面積が織りなす世界(山形大) 野々村美宗
- 基礎からの界面活性剤(奈良女子大) 吉村倫一
- 乳化の基礎(九州大/技術コンサルタント) 岡本 亨
- 界面活性剤多成分溶液系における相図の見方と製剤への応用(日光ケミカルズ) 鈴木敏幸
- 洗浄の基礎と応用(花王) 坂井隆也

6月13日(金)

- 高分子の界面化学(関西大) 宮田隆志
- 固体表面・細孔空間での現象(岡山大) 大久保貴広
- 微粒子分散系の分散・凝集の基礎(同志社大) 石田尚之
- 有機・無機ナノ粒子の製法と基礎物性(北大) 米澤 徹

参加申込方法: 下記HPよりお申し込み下さい。
参加費 コロイド部会員 30,000円、日本化学会・協賛学会員 35,000円、非会員 40,000円、学生 10,000円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 第41回現代コロイド・界面化学基礎講座 事務局 E-mail: jigyokikaku_01@colloid.csj.jp <https://colloid.csj.jp/202502/learning-41st-osaka/>

第408回液体クロマト
グラフィー研究懇談会

—MS, LC/MSの最新技術と応用例—

主催 日本分析化学会・液体クロマトグラフィー(LC)研究懇談会

後援 日本化学会

会期 6月20日(金) 13時~17時 20分

開催方式 対面式

会場 株式会社日立ハイテクアナリシスサイエンスソリューションラボ東京(中央区新富2-15-5 RBM 築地ビル) [交通] 東京メトロ有楽町線「新富町」駅より徒歩1分

参加申込締切 6月11日(水) (入金締切時刻: 15時まで)

質量分析計(MS)は高感度・高精度な検出器として広く用いられ、LC/MSにとどまらず多様な応用が進んでいます。本例会では最新技術や応用例を紹介します。

講演

- 講演主題概説(オーガナイザー)(浜松医科大学/エムエス・ソリューションズ/プレッパーズ) 高橋 豊
- 転写プレートをを用いた質量分析イメージング(浜松医科大学/エムエス・ソリューションズ/プレッパーズ) 高橋 豊
- 最新の質量分析計とユニークな分析アプローチの紹介(島津製作所) 服部考成
- 次世代のハイスループット質量分析テクノロジーあれこれ(エービー・サイエックス) 下津祐樹
- Astral Analyzerの特徴とプロテオミクス研究における活用例(サーモフィッシュサイエンティフィック) 渡邊史生
- 高感度オミクスを実現するtimsTOFシリーズの最新情報の御紹介(ブルカー・ジャパン) 中林 亮
- 高分解能質量分析計と機械学習の統合による解析効率の向上(日本電子) 佐藤貴弥
- 総括「MS, LC/MSの最新技術と応用例」(東理大) 中村 洋

参加費 後援学会個人会員 4,000円、後援学会団体会員 4,500円、その他 5,000円、学生 1,000円
懇親会 講演終了後。会費 5,000円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 (公社)日本分析化学会・液体クロマトグラフィー(LC)研究懇談会 電話(03)3490-3351 E-mail: tyutaka@sitsuryobunsekiya.com <https://www.lckon.org/lckon/reikai/lckon0408.html>

第32回
光学活性化化合物シンポジウム

主催 光学活性化化合物研究会

協賛 日本化学会

会期 6月20日(金) 13時~17時

開催方式 対面式

会場 東京大学大学院薬学系研究科総合研究棟2階講堂(文京区本郷7-3-1) [アクセス] <https://www.f.u-tokyo.ac.jp/access/> [交通] 最寄り駅は地下鉄丸ノ内線「本郷三丁目」駅

参加申込締切 事前申し込みは不要です。当日直接会場までお越し下さい。

- Yamada-Koga Prize 授賞式
- Harnessing Catalytic Radical Migration or Selective Carbohydrate Editing and Beyond (Purdue Univ.) Ming-Yu Ngai
- Creation of Novel Nanocarbons Enabled by Rational Design for Modification of Arenes (Nagoya Univ.) Akiko Yagi
- Interfacing Mirror Image Oligonucleotides with Proteins: The Development of Chimeric D/L-DNA-Based Probes for DNA Repair (Texas A&M Univ.) Jonathan T. Sczepanski
- Hydrogen Transfer for Catalytic C-C Coupling beyond Premetalated Reagents (The Univ. of Texas at Austin) Michael J. Krische

参加費 無料

懇親会 情報交換会: 講演会終了後に行います。ご希望の方は会費を当日お支払い下さい。

参加申込方法 郵送等

申込先・問合先 113-0033 文京区本郷7-3-1 東京大学大学院薬学系研究科 有機合成化学教室 金井 求 電話(03)5841-4830 FAX(03)5841-1967 E-mail: kanai@mol.f.u-tokyo.ac.jp <https://gousei.f.u-tokyo.ac.jp/>

日本プロセス化学会
東四国地区フォーラム 2025 年度
第1回(37回)セミナー

主催 日本プロセス化学会東四国支部

後援 日本化学会

会期 6月21日(土) 14時~16時 30分

開催方式 対面式

会場 徳島大学長井記念ホール(蔵本キャンパス)(徳島市庄町1-78-1) [交通] JR「蔵本」駅より徒歩10分

参加申込締切 当日受付

- 化学を基盤とする mRNA 医薬製造技術の開発(名大) 阿部 洋
座長 南川典昭(徳島大)
- mRNA 医薬・ワクチン開発の現状と展望 ~CDMOの立場から(ARCALIS) 中島和幸
座長 笹岡三千雄(ラベニール 3000)

参加費 無料

ポスター発表: 講演会の後、15件程度のポスター発表を受け付けます。発表をご希望される方は6月12日(木)までにお申し込み下さい。詳しくは日本プロセス化学会HPをご覧ください。

情報交換会 16時30分~18時、講師の先生とフォーラム幹事を交えた情報交換会を行います。会費: 一般 1,000円、学生 500円

参加申込方法 E-mail

申込先・問合先 770-8514 徳島市山城町西浜傍示180 徳島文理大学薬学部 加来裕人 電話(088)602-8452 E-mail: kaku@ph.bunri-u.ac.jp

2025 年度第1回
化合物スクリーニング講習会

—スクリーニングを始めるにあたって
「アッセイ系構築から Hit to Lead まで」—

主催 東京大学大学院薬学系研究科附属創薬機構

後援 日本化学会

会期 6月26日(木) 13時30分~17時 50分

開催方式 オンライン

参加申込締切 6月19日(木)

ご自身の研究に役立つ新規活性化化合物発見や創薬を目指して化合物スクリーニングを計画されている方々を対象にどのようなことに注意して検討や準備をすればよいかについて、日本最大規模の公的化合物ライブラリーを管理運営し、化合物サンプル提供やアッセイ系構築等の支援経験豊富な弊機構の講師がわかりやすく紹介します。別途、希望者対象

に弊機構施設の見学日を設定します。

- (1) 化合物スクリーニング概論
- (2) アッセイ系構築と HTS 実施例
- (3) 化合物ライブラリーの紹介と利用方法

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合先 113-0033 文京区本郷7-3-1
東京大学大学院薬学系研究科附属創薬機構
電話(03)5841-1960 FAX(03)5841-1959 E-mail: ddiinfo3@mof.f.u-tokyo.ac.jp https://www.ddi.f.u-tokyo.ac.jp/screening_seminars/

界面コロイドラーニング (東京会場)

—第41回現代コロイド・界面化学基礎講座—

主催 日本化学会コロイドおよび界面化学部会

会期 7月3日(木)、4日(金)

開催方式 対面式

会場 同志社大学東京サテライト・キャンパス(中央区京橋2-7-19 京橋イーストビル3階) [交通] JR「東京」駅八重洲南口徒歩6分・東京メトロ銀座線「京橋」駅徒歩1分

参加申込締切 定員になり次第

界面・コロイド化学は、洗剤・化粧品から、医薬品、最先端の電子材料まで、さまざまな工業製品において重要な役割を果たしています。本講演会は、特に若手社員や新たにこの分野の知識を必要とされる方々に、界面・コロイド化学を2日間で基礎から幅広く学んでいただくための集中講義です。講師に直接質問できる質問コーナーが毎回好評です！

7月3日(木)

1. コロイド・界面科学 一表面張力と表面積が織りなす世界(山形大) 野々村美宗
2. 基礎からの界面活性剤(横国大) 荒牧賢治
3. 乳化の基礎(九大、技術コンサルタント) 岡本 亨
4. 界面活性剤多成分溶液系における相図の見方と製剤への応用(日光ケミカルズ) 鈴木敏幸
5. 洗浄の基礎と応用(花王) 坂井隆也

7月4日(金)

6. 高分子の界面化学(関西大) 宮田隆志
7. 固体表面・細孔空間での現象(信州大) 飯山 拓
8. 有機・無機ナノ粒子の製法と基礎物性(東北大) 蟹江澄志
9. 微粒子分散系の分散・凝集の基礎(筑波大) 小林幹佳

参加費 コロイド部会員 30,000 円、日化・協賛学会員 35,000 円、非会員 40,000 円、学生 10,000 円

参加申込方法 Web 下記 HP よりお申し込み下さい。

申込先・問合先 第41回現代コロイド・界面化学基礎講座 事務局 E-mail: jigyokukaku_01@colloid.csj.jp https://colloid.csj.jp/202502/learning-41st-tokyo/

プラズマ分光分析研究会 2025 筑波セミナー in Tokyo

—ICP 質量分析計の動作原理を理解しよう—

主催 プラズマ分光分析研究会

協賛 日本化学会

会期 7月3日(木) 10時~4日(金) 14時

開催方式 オンライン・対面併催

会場 東京大学大学院理学研究科小柴ホール(文京区本郷7-3-1 本郷キャンパス理学部1号館) [アクセス] https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_06_01_j.html

参加申込締切 会場参加: 6月24日(火) オンライン: 当日参加も可能(要旨集の事前送付は6月24日(火)お申込みまで。以降は、後日送付いたします)。

※プログラムほか詳細はHP (https://plasma-dg.jp/seminar/25tsukuba/program25.html) よりご確認ください。

参加費 会員 28,000 円、非会員 35,000 円、学生会員 5,000 円、学生非会員 8,000 円 ※要旨集のみの購入 1冊 3,000 円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 194-0392 八王子子堀之内1432-1 東京薬科大学生命科学部分子生命科学科生命分析化学研究室内 プラズマ分光分析研究会事務局 大関杏子 電話(042) 816-3001 E-mail: ozeki@plasma.es.titech.ac.jp https://plasma25070304.peatix.com/

レアメタル研究会 (116 回)

—非鉄金属の新展開—

主催 レアメタル研究会

協賛 日本化学会

会期 7月4日(金)

開催方式 オンライン・対面併催

会場 リアル講演会 + 講演のネット配信 (Zoom Webinar & YouTube) のハイブリッド研究会 (目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所 An 棟 2F コンベンションホール) [交通] 京王井の頭線「駒場東大前」駅、小田急線「東北沢」駅・「代々木上原」駅より徒歩10分

参加申込締切 6月27日(金)

講演

1. 三井金属におけるパーパス経営(仮)(三井金属鉱業代表取締役副社長 経営企画本部長) 池信省爾
2. レアメタルの最近の話題(仮)(東大生産技術研) 岡部 徹
3. 近赤外線吸収材料の展開(仮)(住友金属鉱山機能性材料事業本部) 東福淳司

参加費 大学・省庁・メディアの関係者は無料、企業関係者は初回無料

研究交流会・意見交換会 18時~、An 棟 2F ホワイエにて開催予定。

参加申込方法 E-mail

申込先・問合先 153-8505 目黒区駒場4-6-1 Fw301 岡部 徹 研究室 電話(03) 5452-6314 FAX(03) 5452-6313 E-mail: okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp https://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/rc40_j.html

第37回 大学化学入試問題をめぐる 大学・高等学校交流会

主催 日本化学会近畿支部

会期 7月4日(金) 13時30分~17時

開催方式 対面式

会場 大阪科学技術センター4階 401号室(大阪市西区靱本町1-8-4) [交通] Osaka Metro 四つ橋線「本町」駅下車、北へ徒歩3分(四つ橋筋西側)

参加申込締切 6月23日(月)

2025年度「近畿地区」大学化学入試問題について

対象 大学教員・高校教員など

参加費 無料。会場収容人数の都合上、大学ならびに高校からの参加を優先して申込みを受け付けさせていただきます。また、一機関からの多数のご参加はご遠慮いただく場合があります。

参加申込方法 Web

申込先・問合先 550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 日本化学会近畿支部 電話(06) 6441-5531 E-mail: csjevent@kinki.chemistry.or.jp https://kinki.chemistry.or.jp/csjevent/daigaku25.html

第36回 産学交流ユースフォーラム

主催 日本化学会九州支部

会期 7月5日(土) 10時~15時30分

開催方式 対面式

会場 北九州国際会議場(北九州市小倉北区浅野3-9-30) [交通] JR「小倉」駅より徒歩5分

参加申込締切 なし

化学系企業10社における技術開発・研究の進め方や考え方を現役の技術者・研究者が伝えます。第62回化学関連支部合同九州大会との併催で行います。

参加費 無料

問合先 819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学 W1-A920 日本化学会九州支部事務局 電話(092) 802-4130 E-mail: qsbutfc@chem.kyushu-univ.jp https://kcsj.jp/

第44回無機高分子シンポジウム

—次世代半導体や電子デバイスで活躍する

最先端材料技術 ~計算科学や AI・MI の

活用による開発スループット向上へ向けた

アプローチ—

主催 高分子学会無機高分子研究会

協賛 日本化学会

会期 7月18日(金) 10時~17時

開催方式 対面式

会場 東京理科大学神楽坂キャンパス森戸記念館第1フォーラム(新宿区神楽坂1-3) [交通] JR 総武線、東京メトロ有楽町線・東西線・南北線、都営大江戸線「飯田橋」駅下車徒歩5分

参加申込締切 7月14日(月)

開会挨拶(京都工芸繊維大) 森末光彦運営委員長

1. 化学研究・実験科学のための基盤モデルの活用検討と展望(東大) 畠山 歓

2. レゾナックにおける計算科学と情報科学の活用事例紹介（レゾナック）奥野好成
3. ナノ材料の分散液の作製とそれらを用いたミスト成膜法による薄膜作製（ニコソ）鈴木涼子
4. 有機エレクトロニクス研究のデジタルトランスフォーメーション（山形大）松井弘之
5. 計算・データ科学に立脚した新規無機材料の設計・探索（東京科学大）大場史康
6. 先端パッケージ技術と材料（Rapidus）野中敏央

参加費 企業（高分子学会・日本化学会員）14,300円、大学・官公庁（高分子学会・日本化学会員）5,500円、学生（高分子学会・日本化学会員）2,200円

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 104-0042 中央区入船3-10-9 新富町ビル6階 公益社団法人高分子学会 電話(03)5540-3770 FAX(03)5540-3737 E-mail: resg2@spsj.or.jp <https://member.spsj.or.jp/event/index.php?id=696>

25-1 エコマテリアル研究会

—エコマテリアルの深化に向けた
研究最前線—

主催 高分子学会エコマテリアル研究会

協賛 日本化学会

会期 7月18日(金)13時～16時45分

開催方式 対面式

会場 東京大学生産技術研究所S棟 プレゼンテーションルーム（目黒区駒場4-6-1）[交通] 小田急線・東京メトロ千代田線「代々木上原」駅より徒歩12分、小田急線「東北沢」駅から徒歩8分、京王井の頭線「駒場東大前」駅西口から徒歩10分、京王井の頭線「池ノ上」駅から徒歩10分

参加申込締切 7月14日(月)

- 光と酸を用いた協働的結合開裂反応に基づく材料制御技術の開発（東京大）正井 宏
- オリゴ糖を活用したバイオベース高分子材料の創出（北大）磯野拓也
- ポリロタキサンを用いた高分子材料の強靱化と海水生分解性の両立（東大）安藤翔太
- LCAによるバイオマスおよびリサイクルプラスチックの評価方法（東大）中谷 隼
- バイオマス由来の骨格を活かしたモノマー設計とバイオベースポリマーの精密合成（名大）内山峰人

参加費 高分子学会・日本化学会 企業3,300円、大学・官公庁2,200円、学生1,100円

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 104-0042 中央区入船3-10-9 新富町ビル6階 公益社団法人高分子学会 電話(03)5540-3770 FAX(03)5540-3737 E-mail: resg2@spsj.or.jp <https://member.spsj.or.jp/event/index.php?id=702>

弘前大学1日体験化学教室

主催 日本化学会東北支部 弘前大学大学院理工学研究科

会期 7月19日(土)11時～16時30分

開催方式 対面式

会場 弘前大学理工学部・教育学部・農学生命科学部（弘前市文京町3および同市文京

町1）[交通] JR「弘前」駅前3番バス乗り場で弘南バス「小栗山」または「学園町」行に乗りして「弘前大学前」下車/当日は「八戸」駅から弘前大学まで貸し切りバスを運行いたします。詳細はお問合せ下さい。

参加申込締切 7月6日(日)ただし定員（80名）になり次第

午前は講演、午後はA～Jに分かれて化学実験を体験

1. 講演

分子があつまり、機能をつくる

2. 実験

- A) 色で測る!! オードリンク剤中の鉄の定量
B) めざせ!! 元素マスター—金属精錬と3D周期表
C) 果物のにおいを作る・ルミノールを用いた発光反応
D) ケミカルライトを作ってみよう!
E) DNA抽出実験+VRで見る!—光るタンパク質の正体
F) まるで生き物!? 温度を感じるふしぎなプラスチックをつくる
G) ブラウン運動と微生物の運動を見てみよう
H) コンピュータの中で分子をつくる
I) 色が変わる無機高分子・色素増感太陽電池
J) 医療分野で活躍する磁性ナノ粒子をつくる

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 036-8561 弘前市文京町3 弘前大学大学院理工学研究科 竹内大介 電話(0172)39-3567 E-mail: dtakeuch@hirosaki-u.ac.jp <http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/>

第54回医用高分子シンポジウム

主催 高分子学会医用高分子研究会

協賛 日本化学会

会期 7月22日(火)9時25分～23日(水)18時5分

開催方式 対面式

会場 産業技術総合研究所臨海副都心センター 別館11階会議室（江東区青海2-41-6）[交通] 新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車徒歩3分

参加申込締切 参加費のみを7月末までにご送金下さい。

参加費 企業・大学・官公庁7,700円、学生3,300円、名誉会員・終身会員・フェロー・ゴールド会員・シニア会員3,300円、医用高分子研究会メンバー5,500円

懇親会 会費：企業・大学・官公庁5,000円、学生2,500円

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 104-0042 中央区入船3-10-9 新富町ビル6F 公益社団法人高分子学会 電話(03)5540-3770 E-mail: sugimoto@spsj.or.jp <https://member.spsj.or.jp/event/>

第1回フッ素化学講習会

—フッ素化学の基礎と応用—

主催 日本フッ素化学会

協賛 日本化学会

会期 7月24日(木)10時～17時

開催方式 オンライン・対面併催

会場 京都工芸繊維大学60周年記念館1Fホール（京都市左京区松ヶ崎橋上町）[交通] 京都市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎」駅より徒歩8分

参加申込締切 7月18日(金)ただし現地参加定員（100名）になり次第

1. 開会の辞（福井大産官学連携本部）米沢晋

2. 無機フッ素化学の新展開：基礎編（京大）松本一彦

3. 無機フッ素化学の新展開：応用編（セントラル硝子）高橋幹弘

4. 有機フッ素化学の新展開：基礎編（群馬大）網井秀樹

5. 有機フッ素化学の新展開：応用編（AGC）岡添 隆

6. 高分子フッ素化学の新展開：基礎編（東京科学大）稲木信介

7. 高分子フッ素化学の新展開：応用編（ダイキン工業）匂坂重仁

参加費 フッ素化学会ならびに協賛学協会会員2,000円、非会員4,000円、学生1,000円

懇親会 17時30分より、大学内のKITプラザにて。会費：一般6,000円、学生3,000円

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 671-2280 姫路市書写2167 兵庫県立大学大学院工学研究科 松尾吉晃 電話/FAX(079)267-4898 E-mail: ymatsuo@eng.u-hyogo.ac.jp <https://forms.gle/1NtrXXY9xbn8oong6>

東邦大学夏休み理科教室

主催 東邦大学理学部

共催 日本化学会関東支部

会期 7月25日(金)、26(土)、28日(月)

開催方式 対面式

会場 東邦大学理学部化学実験室（船橋市三山2-2-1）[交通] JR総武線「津田沼」駅下車駅北口より京成バス（4番乗り場）にて約10分「東邦大学前」で下車、または京成本線「京成大久保」駅下車徒歩約10分

参加申込締切 7月11日(金)

高校生を対象にした2種類の実験コースがあります。実験は各日9時30分～16時30分で完了し、同じ内容を7月25日(金)、26日(土)、28日(月)の3日間繰り返します。Aコースは「光を当てると色が変わる化合物を合成しよう」(各日定員24名)：光の作用により色調が可逆的に変化する化合物をフotokロミック化合物といいます。化学反応によってフotokロミック化合物を合成し、光を当てたときの変化を観察してみよう。Bコースは「草木染めと錯体化学」(各日定員20名)：身近な草木で布を緑色に染めてみましょう。その色合いは植物の色素と混ぜる金属イオンとの組み合わせで変わります。錯体化学の考えを使ってその謎に迫りましょう。

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合せ 274-8510 船橋市三山2-2-1 東邦大学入試広報課「夏休み理科教室」係 電話(047)472-0666 https://www.toho-u.ac.jp/sci/event/sci_class2025.html

化学への招待 (東北支部第 347 回)

—山形大学理学部で実験講義を体験しよう—

主 催 日本化学会東北支部 山形大学理学部

会 期 7 月 26 日(土)9 時 30 分～12 時

開催方式 対面式

会 場 山形大学理学部小白川キャンパス(山形市小白川町 1-4-12) [交通] JR「山形」駅から徒歩約 25 分、もしくはベニちゃんバス東くるりん「山大前」バス停すぐ

参加申込締切 7 月 18 日(金)

下記の実験あるいは講義の 3 つのタイトルの中から 1 つに参加できます。

1. 化学反応を利用して『光る物質』を観察してみよう！(実験)
2. Chemistry Bar：ふると色が変わる不思議なカクテル(実験)
3. クリーンエネルギー：電気をつくる・貯める」(講義)

各講義/実験に定員あり(先着順)。詳細については、下記の「やまがた大学ナビ!」HP のオープンキャンパス情報欄でご確認下さい。

対 象 高校生

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合せ先 990-8560 山形市小白川町 1-4-12 山形大学理学部 石崎 学 電話 (023)628-4478 E-mail: manabu-ishizaki@sci.kj.yamagata-u.ac.jp <https://www.yamagata-u.ac.jp/enroll/oc/>

2025 年度 群馬大学 1 日体験理科教室 (1 日体験化学教室)

主 催 群馬大学理工学部物質・環境類

共 催 日本化学会関東支部

会 期 7 月 26 日(土)13 時～16 時 30 分

開催方式 対面式

会 場 群馬大学理工学部桐生キャンパス(桐生市天神町 1-5-1) [交通] JR 両毛線「桐生」駅よりバスで約 7 分、または東部桐生線「新桐生」駅よりバスで約 20 分。おりひめバス(中央幹線(群大系統)、梅田線)で「群馬大学桐生正門前」下車

参加申込締切 6 月 30 日(月)ただし定員(64 名)になり次第

8 テーマから 1 テーマを選択し、各研究室において参加者自身が実験を行います。テーマの詳細については Website を参考にして下さい。

対 象 高校生

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合せ先 376-8515 桐生市天神町 1-5-1 群馬大学理工学部 神谷厚輝 電話 (0277)30-1342 E-mail: kamiya@gunma-u.ac.jp <https://taikenrika25.events.gunma-u.ac.jp/index.html>

化学系学生・スタッフ対象 甲種危険物取扱者 試験対策セミナー

主 催 日本化学会近畿支部

会 期 7 月 31 日(木)、8 月 1 日(金)、4 日(月)、5 日(火)17 時～18 時 30 分

開催方式 オンライン

参加申込締切 7 月 22 日(火)

本セミナーは、甲種の受験資格を有する、化学系学部・大学院生、高専生、スタッフ、高校教員を対象としたセミナーです。化学物質の知識を深め、化学物質の安全管理、取り扱いについて理解することは、日々の化学実験を安全に行うためには非常に重要です。化学物質の多くは消防法で「危険物」と定められているものが多くあります。この講習会で危険物に関する法令や危険物の性質ならびにその火災予防および消火の方法等について学び、甲種危険物取扱者試験を取得しませんか？

講 師 赤染元浩(千葉大院工)

対 象 化学系学部・大学院生、高専生、スタッフ、高校教員

※甲種危険物取扱者の受験資格、試験日、会場、試験手数料等詳細については、一般財団法人消防試験研究センターの HP に掲載されていますのでご確認ください。

参加費 5,000 円(税込) ※テキストの配布はありません。テキストとして「一発合格！甲種危険物取扱者試験テキスト & 問題集」ナツメ社 2,640 円 (ISBN コード：978-4-8163-5331-4) を使用します。開催日までに必ず購入しておいて下さい(姉妹書の「一発合格！甲種危険物取扱者試験(ここが出る)問題集」ではありませんのでご注意下さい)。 ※申込締切日までにキャンセルのご連絡がない場合、参加費はお返しいたしません。

参加申込方法 Web

申込先・問合せ先 550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センター 6 階 日本化学会近畿支部 電話 (06)6441-5531 E-mail: csjevent@kinki.chemistry.or.jp <https://kinki.chemistry.or.jp/csjevent/lecture25.html>

第 18 回環境教育シンポジウム PFAS の基礎知識と リスクのとりえ方

主 催 日本化学会環境・安全推進委員会環境小委員会

会 期 8 月 1 日(金)13 時～16 時 30 分

開催方式 オンライン・対面併催

会 場 化学会館+オンライン (Zoom を利用したリアルタイム配信) (千代田区神田駿河台 1-5) [交通] JR「御茶ノ水」駅より徒歩 5 分

参加申込締切 7 月 31 日(木)12 時

近年、「PFAS」と呼ばれる物質群の環境・人体への有害性が議論されています。PFAS とは、「ペルフルオロ(またはポリフルオロ)アルキル化合物」、すなわち複数のフッ素原子をもつ有機化合物の総称です。PFAS は非常に安定で分解されにくいことから「永遠の化学物質」と呼ばれることもありますが、実際にはどのような性質があり、環境や人体にどのような影響を及ぼすのでしょうか。また、研究者は PFAS のリスクをどのように分

析し、問題の解決に取り組んでいるのでしょうか。今回の環境教育シンポジウムでは、PFAS についての基本的な知識を学び、あわせてそのリスクのとりえ方についても考えます。化学物質やリスクについて、科学的な視点から眺めることで、環境問題とその対策に対する理解を皆様と一緒に深めたいと思います。

【プログラム】

1. 開会挨拶・趣旨説明(慶大) 奥田知明
2. 有機フッ素化合物 PFAS の化学的特徴、規制動向および分解・再資源化(神奈川大) 堀久男
3. PFAS を例とした基準値と科学リテラシー(阪大) 村上道夫
4. パネルディスカッション
5. 高校生による環境化学に関する研究発表
6. 交流会(無料、現地会場のみ)

参加費 無料。希望者には別途資料を有料配布(税込 1,000 円)

参加申込方法 Web

申込先・問合せ先 101-8307 千代田区神田駿河台 1-5 日本化学会 企画部 環境教育シンポジウム担当 E-mail: env_safe@chemistry.or.jp <https://www.chemistry.or.jp/event/calendar/2025/08/eesympo18.html>

横浜国立大学 一日体験化学・生命教室

主 催 横浜国立大学理工学部化学・生命系学科

共 催 日本化学会関東支部

会 期 8 月 5 日(火)10 時～17 時

開催方式 対面式

会 場 横浜国立大学理工学部化学・生命系学科講義室および研究室(横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5) [交通]「横浜」駅西口バスターミナル 9 番乗り場から相鉄バス「浜 11 系統金台住宅第三」行または「浜 11 系統金台經由上星川駅」行乗車、「ひじりが丘」下車徒歩約 5 分(北門経由)

参加申込締切 7 月 15 日(火)ただし定員(30 名)になり次第

高校生および高校教員を対象に、横浜国立大学の理工学部化学・生命系学科の一端を体験していただきます。参加者複数名でグループを作り、実際に実験を行っていただきます。詳細は下記の学科の HP をご覧ください。日ごろ疑問に思っていることなど何でも質問して下さい。

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合せ先 240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5 横浜国立大学理工学部化学・生命系学科「一日体験化学・生命教室」係(担当) 上野和英 電話 (045)339-3951 E-mail: ueno-kazuhide-rc@ynu.ac.jp <http://www.chem-bio.ynu.ac.jp/taiken/taiken.html>

筑波大学 1 日体験化学教室

主 催 筑波大学理工学群化学類

共 催 日本化学会関東支部

会 期 8 月 19 日(火)9 時 15 分～16 時 15 分

開催方式 対面式

会 場 筑波大学第一エリア（つくば市天王台 1-1-1）〔交通〕つくばエクスプレス「つくば」駅下車、つくばセンターから関東鉄道バス筑波大学循環（右回り）に乗り換え、「第一エリア前」下車、バス停から徒歩約 3 分

参加申込締切 7 月 14 日（月）ただし定員（85 名）を超えた場合は抽選

色が変わる金属錯体 一サーモクロミズムとソルバトクロミズム；分子の結晶を作ってみよう 一分子の構造と色の不思議、色から考える身近な科学 ～金はホントに金色？、カラフルな重い元素の世界 ～青いケトンをつくろう、「分子をつなぐ魔法」～クロスカップリング反応を体験しよう、化学物質を測定してみよう、生命体の部品をみる、身の回りの放射性同位体、森の香り成分からエアロゾルを作ってみよう！、コンピュータの世界から見る化学、紅茶の中からカフェインの結晶を取り出そう、野菜のパワーを実感しよう 一ガンの原因、活性酸素から身を守る、以上の実験項目から 1 つを選択して行います。

対 象 高校生

参加費 無料

参加申込方法 Web 下記筑波大学 HP の応募 Web フォームより、必要事項をご入力の上、お申し込み下さい。なお、応募者多数の場合は抽選となります。

申込先・問合先 筑波大学数理物質エリア支援室学群教務担当「筑波大学 1 日体験化学教室」係 電話 (029) 853-4003 FAX (029) 853-6305 E-mail: suuri-madoguchi@un.tsukuba.ac.jp <https://chemistry.tsukuba.ac.jp/ug/admissions/#school>

化学への招待

東京都立大学 1 日体験化学教室

主 催 東京都立大学理学部化学科・都市環境学部環境応用化学科

共 催 日本化学会関東支部

会 期 8 月 20 日（水）

開催方式 対面式

会 場 東京都立大学南大沢キャンパス 12 号館 201 室（八王子市南大沢 1-1）〔交通〕京王相模原線「南大沢」駅下車徒歩 12 分

参加申込締切 7 月 18 日（金）ただし定員（60 名）。応募者多数の場合、抽選とさせていただきます。

下記 6 テーマのうち、いずれか 1 つの体験実験を行っていただきます。

A. 光るタンパク質を見てみよう

B. 色素を作ろう！ インディゴの化学合成

C. 触媒の化学 一サステナブルなものづく

り化学

D. 燃料電池を作ってみよう

E. コンピュータによる化学結合の探究

F. 小さな金の粒子を作って色や反応性を調べよう！

※詳細については HP（<https://www.se.tmu.ac.jp/chem/taiken/>）をご覧ください。

対 象 高校生

参加費 無料

参加申込方法 E-mail 下記の情報をご記入の上、E-mail でお申し込み下さい。件名は「1 日体験化学教室参加申込（氏名）」として下さい。(1) 氏名（ふりがな）、(2) 生年月日、(3) 学校名、(4) 学年、(5) 郵便番号、(6) 自宅住所、(7) 電話番号、(8) E-mail アドレス、(9) 希望する実験テーマの番号（A～F）を希望順に記入（必ず第 6 希望まで記入して下さい）。

申込先・問合先 東京都立大学理学部化学科大浦泰嗣 E-mail: chemistry2025tmu@gmail.com

第 19 回 バイオ関連化学シンポジウム

— 第 40 回生体機能関連化学シンポジウム・

第 28 回バイオテクノロジー部会

シンポジウム—

主 催 日本化学会生体機能関連化学部会
日本化学会バイオテクノロジー部会

共 催 日本化学会

会 期 9 月 2 日（火）～4 日（木）

開催方式 対面式

会 場 京都大学桂キャンパス（京都市西京区京都大学桂）〔交通〕阪急電鉄「桂」駅よりバス 12 分、JR 京都線「京都」駅よりバス 45 分

参加申込締切 発表申込締切：6 月 13 日（金） 参加登録予約申込締切：7 月 11 日（金）

討論主題 ペプチド・タンパク質・酵素・核酸・糖鎖・脂質・分子認識・超分子・生体モデル系・遺伝子・DDS・細胞等が関連する幅広いバイオ関連化学

発表形式 口頭発表・ポスター発表

参加費 【事前（7 月 11 日（金）まで）】一般：会員 9,000 円、非会員 11,000 円、学生：会員 4,000 円、非会員 5,000 円 [7 月 12 日（土）以降] 一般：会員 11,000 円、非会員 13,000 円、学生：会員 6,000 円、非会員 7,000 円 ※共催の学会会員は当部会会員と同等の条件でお申込みいただけます。

懇親会 9 月 3 日（水）、京大桂キャンパス船井記念講堂にて開催。会費：一般 8,000 円、

学生 4,000 円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 京都大学大学院工学研究科材料化学専攻 高分子材料化学講座 生体材料化学分野 沼田研究室 第 19 回バイオ関連化学シンポジウム事務局 E-mail: bio2025@t.kyoto-u.ac.jp <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/biosympo2025>

TEAC 創立 70 周年記念大会 第 69 回香料・テルペンおよび 精油化学に関する討論会

— TEAC2025 —

主 催 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会

共 催 日本化学会

会 期 11 月 1 日（土）～4 日（火）

開催方式 対面式

会 場 徳島文理大学徳島キャンパス（徳島市山城町西浜傍示 180）〔交通〕徳島市バス南部循環「左回り」または「山城町」（ふれあい健康館）行き 約 10 分「文理大学前」下車

参加申込締切 発表申込締切：7 月 4 日（金） 要旨原稿締切：8 月 8 日（金） 参加登録予約申込締切：8 月 8 日（金）

A：精油化学、B：テルペン化学、C：香料・テルペンに関わる生物・生体関連化学、D：香料科学

口頭発表 発表時間は講演 12 分、討論 3 分（予定）

※40 歳未満の講演者を対象にベストプレゼンテーション賞（合計 10 名程度）を選考予定。

特別講演 品田哲郎（阪公大）、藤田智之（信州大）、山本博文（徳島文理大）

依頼講演 星野雄二郎（横国大）、森川敏生（近畿大）、江村 誠（高砂香料工業）

参加費 共催・協賛学協会正会員 5,000 円、非会員 6,000 円（当日：各 3,000 円増）、学生 3,000 円（当日：1,000 円増） 講演要旨集 5,000 円（当日：3,000 円増）

懇親会 11 月 3 日（月・祝）、徳島グランヴィリオホテルにて。会費 10,000 円（当日 12,000 円）

参加申込方法 Web

申込先・問合先 770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180 徳島文理大学薬学部生薬研究所内 第 69 回 TEAC 大会事務局 山本博文 電話 (088) 602-8487 E-mail: 2025teac69@ph.bunri-u.ac.jp <https://p.bunri-u.ac.jp/2025teac69/>